

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年10月7日)

- 1 伯耆国「大山開山1300年祭」に関する予算の執行状況について
【地域振興局】・・・・・・・・・・ 1
- 2 弓ヶ浜サイクリングコース皆生海岸ルート of 供用開始について
【地域振興局】・・・・・・・・・・ 4
- 3 大山環状道路マイカー規制社会実験について
【米子県土整備局】・・・・・・・・・・ 6
- 4 「日野郡3町三色たたらんち」について
【日野振興センター日野振興局】・・・ 8

西部総合事務所



伯耆国「大山開山1300年祭」に関する予算の執行状況について

平成28年10月7日
西部総合事務所地域振興局

伯耆国「大山開山1300年祭」に関する予算執行状況（平成27年2月補正（臨時経済対策）から平成28年9月補正計上）について、次のとおり報告します。

※詳細は別紙のとおり。

（単位：千円）

| 事業内容 | | （県予算額） 総事業費 |
|-------|----------------------|---|
| ソフト事業 | 事務局予算 | 事業計画の策定、実行委員会設立記念イベント、PR事業費 (9,037) 18,074 |
| | 日本遺産関係予算 | 日本遺産PR映像製作、パネル等作成観光客受入環境整備、シンポジウム開催・情報発信、現地情報発信機能強化等 (21,500) 43,000 |
| | 事業展開テーマ対応予算 | 大山の食ブランド推進、大山のブランドパワーアップ事業、大山道復活とエコツアー等開発情報発信事業、機運加速支援事業 (14,280) 15,780 〔うちH28年9月補正分〕 (13,280) 13,780 |
| | 計 | (44,817) 76,854 |
| ハード整備 | 大山山麓周辺整備 | 大山山麓周遊促進 53,000 |
| | 大山寺周辺整備 ※1 | 参道景観向上 10,000 |
| | | 大山・三徳山の融合（古道活用トレイルルート整備） 10,000 |
| | | 観光情報発信 13,500 |
| | ※2 | 自然公園施設改修 46,000 |
| | | 大山寺の賑わい創出 18,000 |
| | | 観光客のおもてなし環境整備 121,930 |
| | | 大山を望むビューポイント等自然を楽しむアクティビティ環境の整備 25,450 |
| | ※3 | 奥大山、東大山、三徳山地域の施設設備充実 49,500 |
| | | 大山寺参道拠点整備支援（事業主体：大山町） 36,380 |
| 計 | 383,760 | |
| 合計 | (428,577) 460,614 | |

- ※1 西部総合事務所所管分 86,500千円（H28年9月補正・明許繰越）
 ※2 緑豊かな自然課所管分 260,880千円（H28年9月補正・明許繰越）
 ※3 西部総合事務所所管分 36,380千円（H28年9月補正・債務負担行為）

伯耆国「大山開山1300年祭」に関係する予算の執行状況

(H28.10.3現在)
西部総合事務所地域振興局西部観光商工課
(単位:千円)

| 事業の内容 | 実施主体 | (県予算額) 総事業費 | 内訳 | 進捗状況 | | 備考 |
|-----------------|--------------------------|--------------------|--------------------------|------------------|--------------------|---|
| | | | | 執行済(千円) | 今後予定(千円) | |
| 事務局予算 | 事業計画の策定 | (2,319) 4,638 | | (1,690) 3,380 | (629) 1,258 | H27年 2月補正 (臨時経済対策) (9,037) 18,074千円 |
| | 実行委員会設立記念イベント | (1,718) 3,436 | 伯耆国「大山開山1300年祭」準備(実行)委員会 | 0 | (1,718) 3,436 | |
| 日本遺産関係 予算 | PR事業費 | (5,000) 10,000 | 伯耆国「大山開山1300年祭」準備(実行)委員会 | (667) 1,334 | (4,333) 8,666 | H28年 5月補正 (22,500) 45,000千円 |
| | 日本遺産PR映像製作 | (2,110) 4,220 | | (2,110) 4,220 | 0 | |
| ソフト事業 | パネル等作成観光客受入環境整備 | (810) 1,620 | 伯耆国「大山開山1300年祭」準備(実行)委員会 | 0 | (810) 1,620 | H28年 5月補正 (22,500) 45,000千円 |
| | シンポジウム開催・情報発信 | (1,080) 2,160 | 伯耆国「大山開山1300年祭」準備(実行)委員会 | 0 | (1,080) 2,160 | |
| 事業展開テーマ 対応予算 | 現地情報発信機能強化等 | (17,500) 35,000 | 伯耆国「大山開山1300年祭」準備(実行)委員会 | 0 | (17,500) 35,000 | H28年 5月補正 (22,500) 45,000千円 |
| | 大山の食ブランド推進 | (1,000) 2,000 | 伯耆国「大山開山1300年祭」準備(実行)委員会 | 0 | (1,000) 2,000 | |
| 事業展開テーマ 対応予算 | 大山ブランドパワーアップ事業 | (5,820) 5,820 | 伯耆国「大山開山1300年祭」準備(実行)委員会 | 0 | (5,820) 5,820 | H28年 9月補正 (13,280) 13,780千円 |
| | 大山道復活とエゴアワー等開発 情報発信事業 | (6,960) 6,960 | 伯耆国「大山開山1300年祭」準備(実行)委員会 | 0 | (6,960) 6,960 | |
| 事業展開テーマ 対応予算 | 機運加速化支援事業 | (500) 1,000 | 伯耆国「大山開山1300年祭」準備(実行)委員会 | 0 | (500) 1,000 | H28年 9月補正 (13,280) 13,780千円 |
| | 機運加速化支援事業 | (44,817) 76,854 | 伯耆国「大山開山1300年祭」準備(実行)委員会 | (4,467) 8,934 | (40,350) 67,920 | |
| 計 | | (44,817) 76,854 | | (4,467) 8,934 | (40,350) 67,920 | |

(単位:千円)

| 事業の内容 | 実施主体 | 総事業費 | 内訳 | 進捗状況 | | 備考 |
|-------------------------------------|------|----------------------|------------------|----------------------|--|----|
| | | | | 執行済(千円) | 今後予定(千円) | |
| 大山山麓周遊促進 | 県 | 53,000 | - | 53,000 | H28年 9月補正 86,500千円 【全額繰越】 | |
| 参道景観向上 | | 10,000 | - | 10,000 | (西部総合 事務所所管 分) | |
| 大山・三徳山の融合(古道活用トレイルルート整備) | | 10,000 | - | 10,000 | | |
| 観光情報発信 | | 13,500 | - | 13,500 | | |
| 自然公園施設改修(増加する利用者に対応) | 県 | 46,000 | - | 46,000 | H28年 9月補正 260,880千円 【全額繰越】 | |
| 大山寺の賑わい創出 | | 18,000 | - | 18,000 | (緑豊かな 自然課所管 分) | |
| 観光客おもてなし環境整備 | | 121,930 | - | 121,930 | | |
| 大山を望むビューポイント等自然を 楽しむアクティビティ環境の整備 | | 25,450 | - | 25,450 | | |
| 奥大山、東大山、三徳山地域の施設整備充実 | 大山町 | 49,500 | - | 49,500 | H28年 9月補正 36,380千円 (西部総合 事務所所管 分) | |
| ビューポイント整備設計委託(寂靜山) | | 36,380 | - | 債務負担行為 | | |
| 自然歩道多言語標識設置 | | | | | | |
| 中国自然歩道木道改修設計委託 | | | | | | |
| 避難小屋改修設計委託 | | | | | | |
| 公衆トイレ洋式化等改修設計委託(鍵掛、太平原) | | | | | | |
| 大山町の起債借入額にかかる実質負担額への補助 | | | | | | |
| 補助率 1/2(上限36,380千円) | | | | | | |
| 期間 10年間(3,638千円×10年間) | | | | | | |
| 計 | | 383,760 | - | 383,760 | | |
| 合計 | | (428,577) 460,614 | (4,467) 8,934 | (424,110) 451,680 | | |

※「合計」欄の上段()内は総事業費のうち県予算額(内数)である。

弓ヶ浜サイクリングコース皆生海岸ルート の供用開始について

平成28年10月7日
地域振興局

皆生温泉から夢みなとタワーを結ぶ「白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース」のうち、皆生海岸ルート約7.5kmが、9月26日に供用を開始しました。

また同日、供用開始記念イベントを行いましたので併せてご報告します。

<コースの概要>

1 場 所 米子市皆生新田三丁目(日野川河口付近)から夜見町(夜見町交差点付近)まで

2 整備概要

- ・海岸保全施設、河川管理道等既存施設(5.5km)の活用。
- ・部分的に保安林内新道整備及び不通区間の段差解消等改良工事(2.0km)の実施。
- ・走行性向上を目的とした路面改良(舗装工事)の実施。
- ・注意喚起、利便性向上のため、路面標示・看板設置工事の実施。

3 コースの特徴

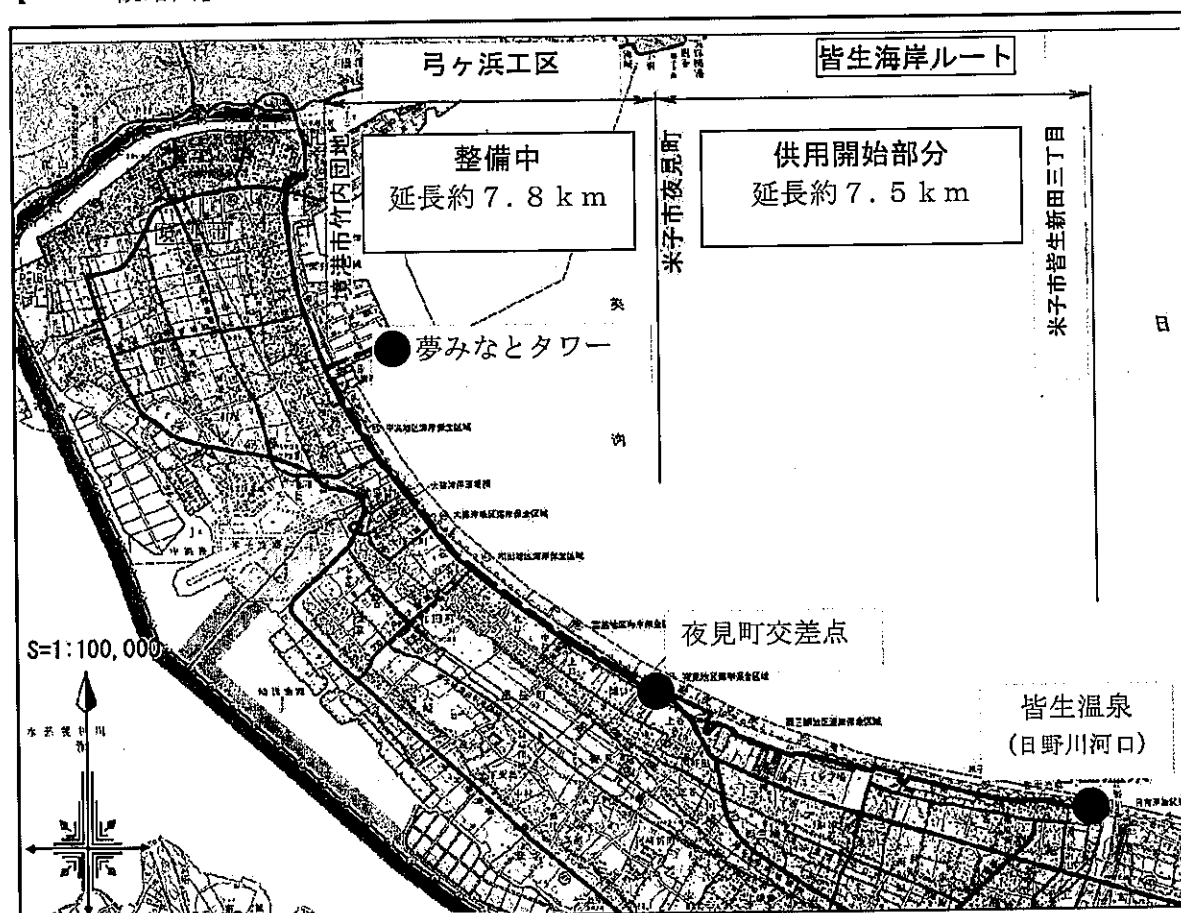
ゆったりと日本海と大山の景観を眺めつつ、自然の変化を感じながらサイクリングを気軽に触れることのできる、これまでのコースには無かった初心者など誰にでも楽しめる設定。

コースを使ったサイクリング体験エコツアー商品の開発等新たな楽しみ方の提案を行い、当地を訪れる一般観光客に対するレジャーの選択肢を広げて利用拡大を図る。

4 今後の整備予定

全線約15kmのうち、残りの米子市夜見町から夢みなとタワー(境港市竹内団地)までの区間(弓ヶ浜工区 約7.8km)を平成31年度末開通に向けて整備中。

【コース概略図】



<供用開始記念イベントについて>

1 日 時 9月26日(月) 午後1時30分から午後4時30分まで

2 内 容

(1) お披露目式 (60名参加)

場所：皆生海浜公園 特設会場

内容：テープカット (とっとりふるさと大使団長安田氏、小原 工氏ほか)

(2) 試走会 (35名参加)

場所：白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース皆生海岸ルート

内容：皆生海浜公園から大水落川河口(米子市河崎)までの往復約10kmを走行。

(3) 自転車トークセッション (45名参加)

場所：皆生グランドホテル天水 2階 グランドパレス

出演：安田大サーカス団長安田 氏、小原 工 スポーツ観光マイスター、石村 隆男 大山王国理事長

3 参加者

ゲスト 安田大サーカス団長安田 とっとりふるさと大使

地元関係者(サイクリングロード整備検討会(西部地区サイクリング・経済・観光・行政関係者等)、

地元自治連合会・公民館、スポーツサイクリング販売事業者)等

4 主な参加者のコース試走の感想及び今後の利活用等への提案

団長安田氏： 何より周りの景色がいい。ずっと海が見えていて、雄大な大山も見える。普段は練習できつい自転車の乗り方をしているが、久しぶりにのんびり走った。同伴者と景色や会話を楽しみながらゆったりと走ることができる素晴らしいコース。

記事から要請のあったPRについて自転車好きの多い自分のSNS などを利用してしっかりとやっていきたい。

小原 工氏： 海風がとても気持ちのいいコース。大山を一望できるのも素晴らしい。今後、全員アスリートである自分の家族をはじめ、指導している子供達、県外からのトライアスロン合宿参加者などに、イージーコースとして紹介したい。

センターラインや標示、看板などキープレフト(左側通行)を促す安全対策があると
なおよい(右側通行の外国人利用を想定)。

石村 隆男氏： 島根半島や大山の景観が素晴らしい。自転車だけでなくウォーキングにも適している。
今後、マップを整備してPRしていくことが必要。また、皆生の旅館に自転車を配置するなどの取組も必要。

<写真>



大山環状道路マイカー規制社会実験について

平成28年10月7日
米子県土整備局

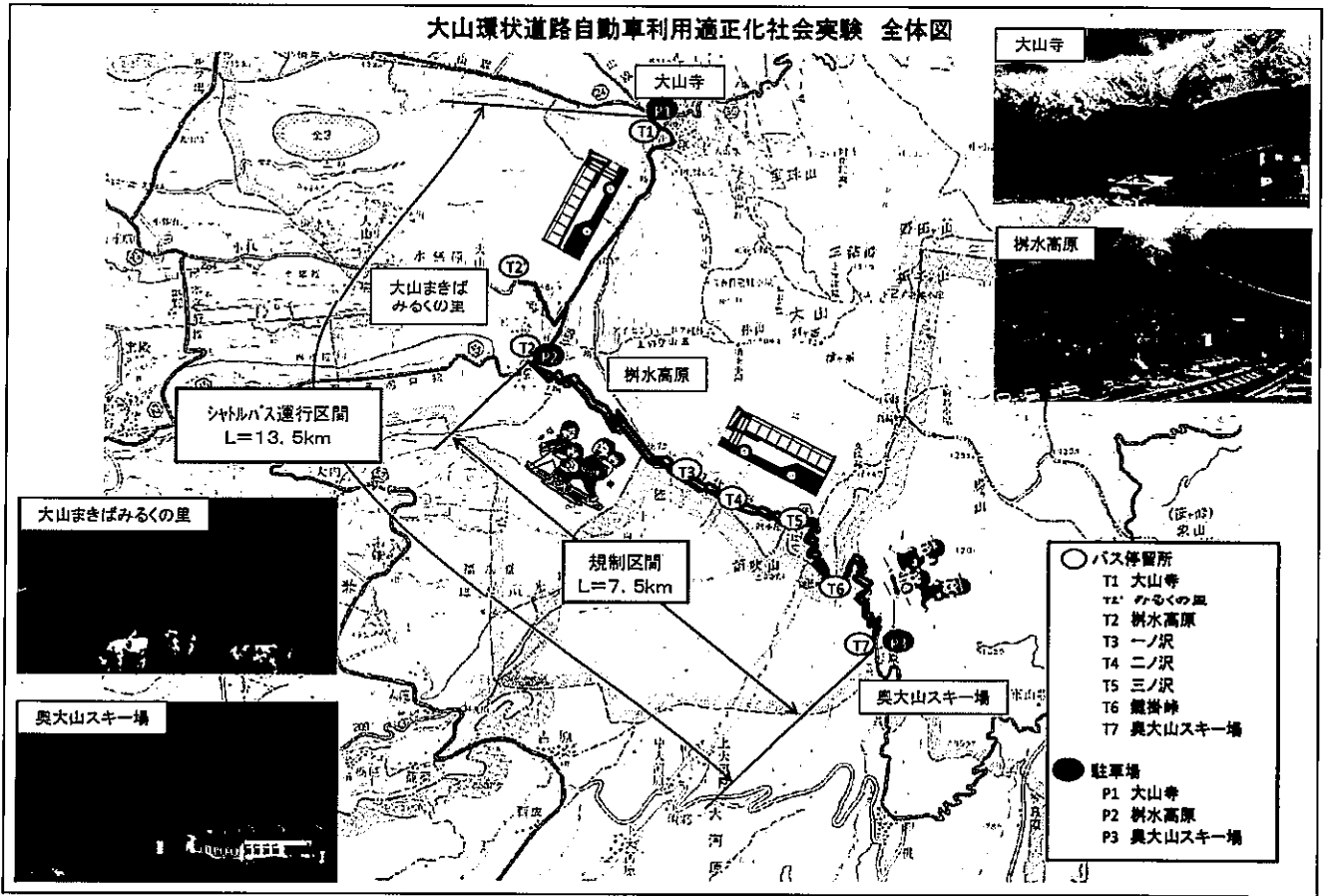
秋の紅葉シーズンに慢性的な渋滞が発生している大山環状道路において、環境負荷の軽減等を目的として、平成27年10月31日（土）にマイカーを規制してシャトルバスを運行する社会実験を実施しました。

昨年度の実験結果を踏まえ、今年度も引き続いて社会実験を実施することとしましたので、概要について報告します。

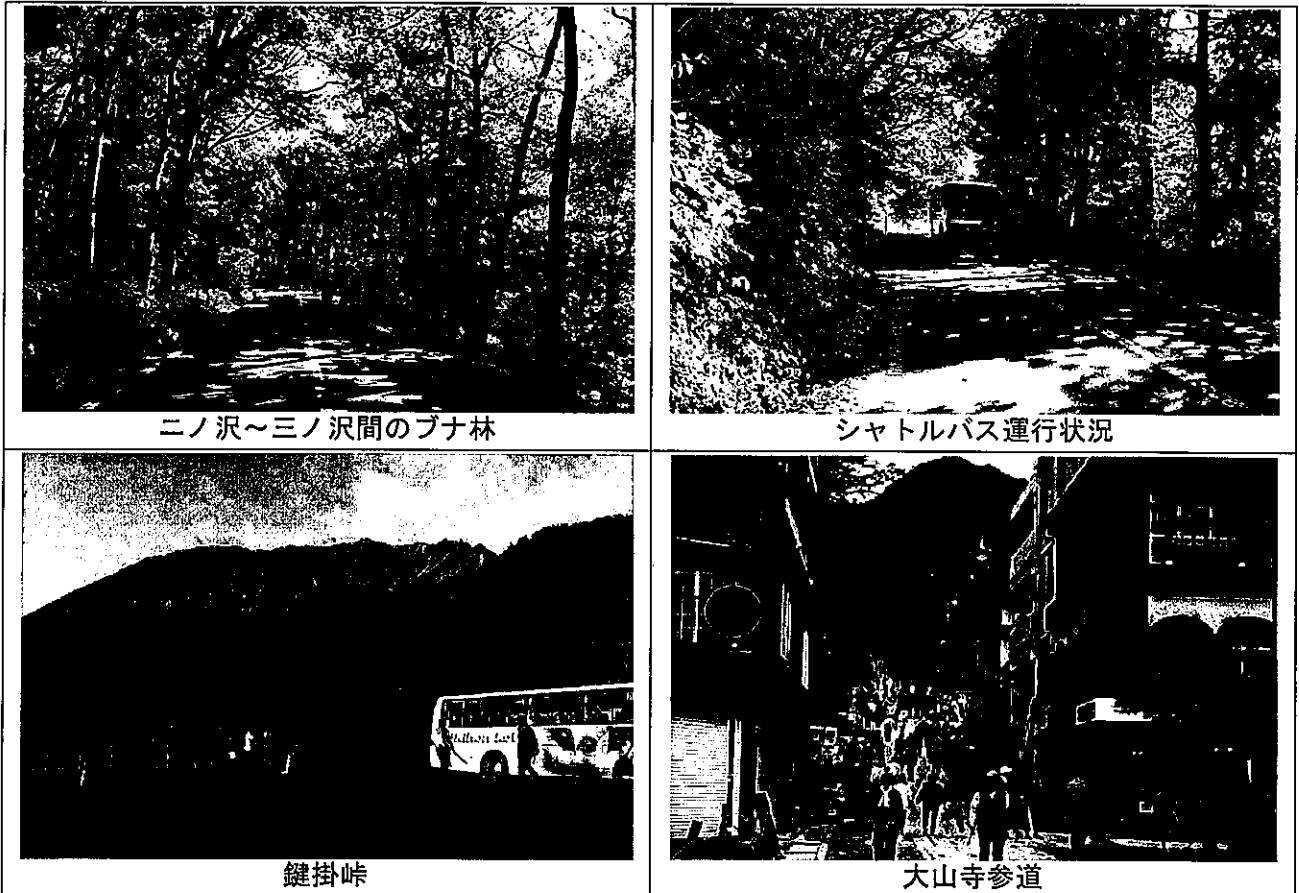
記

- 1 実施日 : 平成28年10月29日（土） ※10月最終土曜日
- 2 実施主体 : 大山環状道路自動車利用適正化社会実験協議会（会長：鳥取県西部総合事務所長）
（県、大山町、伯耆町、江府町、国土交通省、環境省、警察、観光団体などで構成）
- 3 平成27年度実験結果
 - バス利用者からは、「車の騒音や排気ガスを気にすることなく、ゆっくり紅葉を楽しむことができた」等の意見が多数あり、概ね好評であった。
 - 周辺観光施設に対して行ったアンケート結果では、「例年に比べ利用者数が少なかった」と回答した割合が約5割であった。特にシャトルバスの運行経路から外れた施設では、来客が大幅に減少した。
- 4 平成28年度取組方針
 - 大山の環境負荷の軽減を主目的とするとともに、今年度は賑わいの創出及び周辺観光施設との連携に重点を置き、本格実施に向け効果を検証する。
- 5 実施計画（下線は昨年度からの変更点）
 - (1) 通行規制
 - 区間 : 榊水高原 ～ 奥大山スキー場（7.5km）
 - 時間 : 午前7時 ～ 午後6時 ※ 規制時間を1時間延長
 - 規制車両 : 自家用車及びオートバイ（バス、タクシー、身障者自家用車及び自転車は除く）
 - (2) シャトルバスの運行計画
 - 区間 : 大山寺 ～（榊水高原）～ 奥大山スキー場（13.5km） （みるくの里経由）
 - 運行時間 : 午前7時30分 ～ 午後5時
 - 運行間隔 : 15分間隔
 - 乗車料金 : 500円（途中乗り降り自由、小児半額、幼児無料）
 - (3) 駐車場
 - 大山寺（約800台）、榊水高原（約150台）、奥大山（約400台）を利用
 - 上記3箇所とも満車となった場合は、榊原駐車場（約1,300台）へ誘導する
 - (4) 賑わいの創出のためのイベント等
 - ガイド付きウォーキングツアー、レンタサイクルの実施
 - 各拠点（大山寺、榊水高原、奥大山スキー場）における屋台等の出店
 - シャトルバス乗車券に対する特典付与 など

【位置図】



【昨年の実施状況】



「日野郡3町三色たたらんち」について

平成28年10月7日

日野振興センター

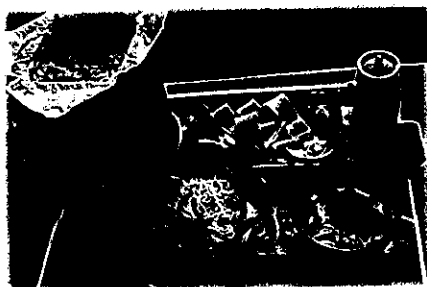
日野郡広域交流促進協議会では、日野郡の交流人口増加と地域の活性化を目指し、近隣観光地から立ち寄ってもらえるよう、地域の特色を活かしたランチグルメ「日野郡3町三色たたらんち」の開発に取り組んでいます。

1 「日野郡3町三色たたらんち」のねらい

日野郡に共通する日本古来の製鉄法「たたら」をテーマとし、これをグルメの形で多くの人に親しんでもらい、たたら歴史や文化を通じて郡内を周遊してもらうために開発しています。

ランチは「和食」、「洋食」、「中華」の三つのジャンルとなります。

「たたら」を表現するために鉄板を使用し、炎と音で演出したグルメとすること、日野郡の旬の野菜を必ず用いること等を共通ルールとし、提供店舗が各々工夫を凝らします。



<和食の例>



<洋食の例>



<中華の例>

2 テスト販売等について

テスト販売及びイベント出店を通じてお客様の声を取り入れランチの完成度をさらに高めます。

【テスト販売】

期 間：平成28年10月22日(土)～11月30日(水) (店舗毎に異なる)

提供数：限定333食 (各店舗1日10食)

価 格：500円 (通常価格は1,000円～1,200円)

参加店：休暇村奥大山(和食・江府町)、エミーズカフェ(洋食・江府町)、そば道場たたらや(和食・日野町)、リバーサイドひの(洋食・日野町)、ふるさと日南邑ファームイン(中華・日南町)

【イベント出店】

平成28年11月27日(日) にちなん食のバザール (道の駅にちなん日野川の郷) に出店予定です。(詳細未定)

3 今後のスケジュール

- | | |
|-------------|-------------------------|
| ・10月17日(月) | お披露目会(3町長、マスコミ、郡内飲食店など) |
| ・10月22日(土)～ | テスト販売 |
| ・11月27日(日) | イベント出店(にちなん食のバザール) |
| ・平成29年春 | 正式デビュー(予定) |

<参考>日野郡広域交流促進協議会について

- ・日野郡3町が一緒になって、魅力ある地域資源の情報発信を行うことで、交流人口の増加を図ることを目的として平成19年4月に設立。
- ・構成メンバーは3町、観光協会、商工会、観光施設、宿泊施設、農業生産者等。